

第 20 回小山田大龍地区まちづくりを考える会まちビジョン準備会  
及びまちビジョン全体会報告書

2024. 9. 18

Pm6:00～7:30

場所；大龍会館

■第 20 回準備会

参加者 会長他 9 名 議員 1 名 市 1 名 アドバイザーの計 12 名

1.大谷会長のあいさつ

白山神社例大祭の成功についての謝辞等

2. 前回の報告 (アドバイザー)

拠点施設建設計画、イベント広場 (大龍会館前の田) 及び東谷戸道路の名称などについて議論の内容等について報告

3.東谷戸道路について

大龍地区の活性化や地域間交流を目指して整備が望まれる東谷戸道路について、9月町田市議会で質問があり、今後は地域と市で調整を行っていく事となった

4.多摩都市モノレールの動向について

町田市ルートと箱根ヶ崎ルートがあり、どちらが優先されるにしても、完成までには相当な期間が必要 (したがってルートとなる都市計画道路の整備にも時間がかかる)

地域の状況や住民の生活を考慮すると生活道路は必要だが、この「地区を考える会」は要望団体では無いので、まちづくりを進める中で道路の必要性を明確化していく

5.地域のイベントの活性化について

山林の保護・活用+農業振興 (荒れ地の活用と竹林の整備) や地域の祭り・イベントを行うことで、地域住民の活動や生活の活性化を図る

地域の特徴として山林が多く、山林を活かすことが地域の活性化にも繋がるが、山林の維持は個人では困難であり、行政による山林を活かす施策が必要となり、拠点施設の立地は関連施設として期待される

6 次回は 10/16 (水) 大龍会館 Pm6:00～

まちビジョンの最終案について協議を行う